

太鼓の世界

今福優

木村俊一

和太鼓、篠笛、三味線、ピアノ、唄
五色の響きが光となる……

生きろっつー
こんちもんじゃい!!

主な演目：舞太鼓、祭囃子、エバーグリーン、日本海幻想

〈出演〉今福 優(和太鼓)、木村俊一(篠笛・三味線)、末長 愛(和太鼓・舞)、堂本英里(和太鼓)、志城慶香(ピアノ)

平成24年8月26日(日)

〔開場〕13:30 〔開演〕14:00

熊本市植木文化センター(旧 生涯学習センター)

植木町文化ホール

入場料 一般／1,000円 高校生以下／500円(当日は各500円増) ※全席自由席

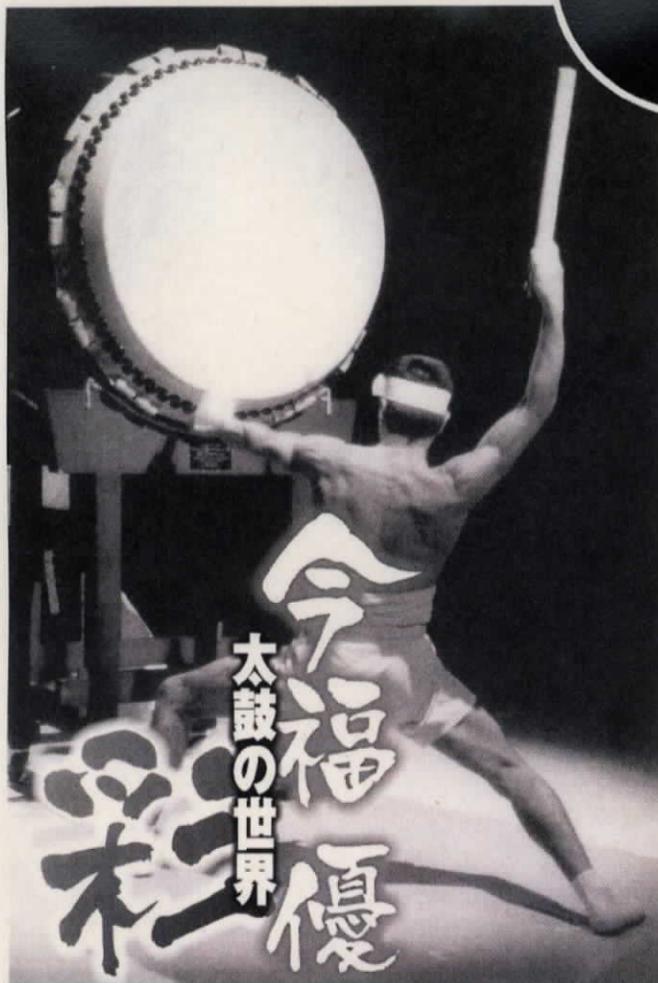
〔チケットのお求め〕熊本市植木文化センター、熊本交通センター、熊日プレイガイド、ウエッキー、きくかわ、宮崎酒店、うちだ万十店、田中商店

〔主催〕植木町文化ホール自主文化事業協会、植木町合併特別区

〔後援〕熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本県文化協会、熊本県太鼓連盟、熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、RKK、TKU、KKT、KAB、FMK、FM791

〔企画協力〕つばなれの会

〔お問合せ〕植木まちづくり交流室 096-272-6906



今福 優 いまふくゆう

島根県益田市匹見町を拠点として活動している太鼓打ち。24歳の時に田耕(でんががやす)氏率いる和太鼓グループ「鬼太鼓座」に入座、国内外の公演に参加。4年後に脱退したのち、7年間のサラリーマン生活を経て3尺1寸の大太鼓を含む太鼓一式を購入し、ソロ活動を開始する。その大太鼓の打ち込みに定評があるほか、自身のふるさとに伝わる石見神楽を舞台用にアレンジした作品も数多く生み出している。2004~2008年、東京で開催されている「青山太鼓見聞録」に毎年出演。近年では、フランス・オーストリア・カナダ・モロッコなどへの海外遠征も行う。また、近年は後進への指導にも力を入れており、和太鼓を通じた子どもの育成や学校公演も精力的に取り組んでいる。

出演者

プロフィール

島根県を拠点に国内外で活躍する太鼓打ち・今福優—その魂の演奏は、人々の心を揺さぶる。

今福氏とともに活動する末長愛、堂本英里。そして、世界的な和楽器奏者で作曲家の木村俊介。また、今回、植木町在住の志娥慶香が、自作曲「エバグリーン」をピアノで共演する。今福優の太鼓の世界—彩—いろいろどうぞお楽しみください。



木村俊介 きむらしゅんすけ

和楽器奏者(笛・津軽三味線他)として活動する一方、作曲・音楽監督を行う。自作曲によるコンサート活動では、心象風景や心の動きをモチーフとした音楽で独自の世界を展開している。また、日本各地の神楽・祭礼など、民俗芸能を取材して歩き、古くから伝わる旋法やリズムを学び、それらを用いた創作活動を行っている。2006~07年、坂東玉三郎演出・出演、鼓童「アマテラス」(京都南座・歌舞伎座他)に楽曲・詞を提供。2008年、日韓合作KAGEKI「もう一つのシルクロード」(加藤直演出/荻野日慶子・清水結治他出演・人見記念講堂)にて作曲・音楽監督を務める。2009年、「第3回和の響き・邦楽グループコンテストin塩原」最優秀賞受賞。2010年、「Rainforest World Music Festival 2010」(マレーシア)に招聘出演。2011年、大使館・JTI主催により、セルビア・ボスニアヘルツェゴビナ・コンボ・アルバニアにて演奏。「HIBIKI~Resonance of Japan」(イギリス・オランダ)に出演。「第七回桂座音楽賞」(伊豆・修禪寺)グランプリ受賞。「WOMAD2011」(イギリス)、「FMM Sines」(ポルトガル)に招聘出演。



末長 愛 すえながあい

山口県防府市出身。今福優の舞台に憧れ高校卒業と同時に弟子入り、和太鼓の道に進む。太鼓を打つだけでなく、笛を吹き、踊り、舞うなどしなやかさと力強さの両面を持ち合わせている。2005年にはフランスの振付家(現在 長野県在住)スーザンバジ氏演出の「青の風」東京・オーストリア・パリ公演に舞手として出演。また、近年は自身のライブ活動も東京・島根・山口などで展開している。



堂本英里 どうもとえり

岡山県出身。1995年に石川県で開催された太鼓フェスティバル「壱刻壱響祭」で今福優の「神祇」の演奏を観て和太鼓を始める。1998年からの5年間は石川県にある浅野太鼓楽器店で太鼓製造に携わりながら和太鼓チームに所属。2000年より今福優に師事、石川と島根を往復しながら芸の習得に励んだのち、2003年島根県に移住。島根県在住スタートと同時に地元神楽社中に在籍、石見神楽の手ほどきを直接受けている。



志娥慶香 しかげいこ

熊本市出身、植木町在住。作曲家・ピアニスト。30歳で単身渡米し、バークリー音楽大学でハリウッド式映画音楽について学ぶ。映画音楽作曲家としての才能を評価され「ジョルジュ・ドルリュール・アワード」を受賞、同大学フィルム・スコアリング学科を首席卒業。ジャンルや国籍を超えた創作ライブ、演劇や映画などの劇伴音楽作曲、CM音楽制作、国内外の和楽器演奏家への楽曲提供などを行う。今秋にDenkikanにて劇場公開予定の芦北・天草を舞台としたロードムービー「NOT LONG AT NIGHT」(遠山昇司監督・玉井夕海主演)の映画音楽を担当。